

広報

ふじ

NO. 184

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・

企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】

50.7.5 発行



おじいちゃん
おばあちゃん も元気いっぱい



■人口 200,743人 (+272) 男 101,271人 (+130) 女 99,472人 (+142) 世帯 56,063 (+61) (6月1日現在)

富士市消費生活モニターは、お中元シーズンを前に、箱詰やセット物の贈答用品の試買調査を6月23日から3日間行いました。今回の調査は、日本百貨店協会と日本チェーンストア協会が自主的に決めた空間容積20㍓、包装費は商品価格の15%以内という基

準が守られているか、単品買いとの価格比較や保存期間を超えているものはないかなど調べました。この結果、贈答品は中味よりも見た目がよければというメーカーの姿勢や商品によつては価格も割高になっていることなどがわかりました。

セット物は割高 贈答用品の試買調査

調査は乳酸菌飲料、乳製品、果実かん詰め、調味料、食用油、コーヒー、紅茶の7種類19品目で、モニターが市内の商店からセット買いと、セットに含まれている品物の単品買いをしてきました。そこで、同一品目ごとに空間容積(20㍓)、包装費(商品価格の15%以内)、単品との価

格比較、保存期間を超えているものはないか調べましたが、次のような結果がまとまりました。

■包装品(過大包装や容器)について

空間容積の基準を超えていたのは調味料の一部と紅茶でした。特に紅茶は、3品目とも上げ底になってお

り、これも中を開いて見なければ判らないようになっていました。

また、調味料のなかには、かん入り容器のなかに更にビニール袋

詰めにしてあったり、かんの中味が70㍓位しか入っていないものもありました。

■包装費と商品販売価格差について

乳酸菌飲料は3点のうち1点が基準を超えていました。これは2500円のセット物で、1点ずつ買うと2110円となり、包装費が390円(15.6%)かかっています。

果実かん詰めも3点のうち1点が基準を超え、残りも基準すれすれでした。この場合は1500円のセット物で、1点ずつ買うと995円、包装費は実に505円(33%)で基準の2倍以上となっています。

コーヒーは3点のうち1点が基準を超え、他の1点は単品売りがないたため、メーカーに問い合わせたところセット詰のためだけに作っているの

で価格がわからないという返事でした。紅茶は3点のうち2点が基準を超えていました。このうち1800円のセット物の場合、単品買いだと1221円

で、包装費が580円(32%)です。



【試買品を調査する消費生活モニター】

■保存期間と製造年月日について

食品の保存期間は、基準となる日数が統一されていないし、メーカーに問い合わせてもそれぞれ違った答えがかえって来たりして、調査がむづかしいため、公共機関で発行している資料をもとに調べました。この結果、食用油のセット売りのなかに2年3カ月経過(保存の目安はメーカーで2年)したものがあつたので、メーカーに連絡したところ回収する

ことになりました。このほか果実かん詰で保存期間すれすれのものがありました。全般的には良好でした。

贈答品は外観より 中味で

今回の調査を総合してみると、セット物の中には実用的でない品物が見られました。また、消費者も贈答品という特殊性から、あまり価格と経済性について吟味しない傾向があ

るようですから、今後、消費者も観外より中味で贈答品を買うよう心掛けることが大切です。

なお、協会が包装費の基準などを定めても、セット物の中には贈答品専門につくる品物が多くあるため、消費者は比較することができにくくそんなことも含めこれらの結果は国・県のモニターや消費者団体を通じ業界などに消費者のためになるような贈答用品を作るよう要請します。



もうすぐ学校も夏休みになりますが、夏は青少年が開放的なあまり非行に走ったり、さまざまな事故も多く発生する時期です。そこで、家庭はもとより学校、職場、地域社会が一体となって、青少年が明るく楽しい生活を送ることができるように「夏に青少年を守り育てる運動」を7月10日から2カ月間行います。運動は明るい家庭をつくろう、健康の増進と体力の向上をはかろう、青少年

の事故と非行を防止しよう、青少年のグループや団体を育てよう、明るく住みよい町づくりを進めようを重点目標に実施します。

明るい家庭は健全な青少年を育てる土台になります。みなさんのお宅でも家族が共に話し、協力しあって明るい家庭を築きましょう。それでは、重点施策別に家庭で注意してほしいことをまとめましたので参考にしてください。



子供会
町内会
スポーツ少年団の行事に積極的に参加させる。

- グループ活動を正しく理解し、協力して育ててやる。

- 家庭の日（毎月第3日曜日）などを利用し、親子そろって明るく楽しい行事を考える。



- ソフトボール、なわとびかけあし、朝のラジオ体操などを子供といっしょにしたり、子供会の行事には積極的に参加させる。
- プールへ進んで行かせ体力づくりをする。
- 家族で山野を歩き、自然に親しみながら体力の向上を図る。
- 暴飲、暴食をつつしませ、寝冷夜ふかしを防ぐ。
- 夏祭り、盆踊り、花火大会などの場合、夜間外出、性的な被害の防止に十分注意させる。

- 友人関係、本人の行動、態度の変化に注意し、早めに手だてをする。



- 危険なところで泳いだり、交通事故に合わないよう、水難、交通事故防止のための話しをする。

- アルバイトについては、勤務先の調査や収入の使いみちについて指導する。

明るく住みよい町づくりを
すすめよう

- 自分の身のまわりの整理、整頓をする。
- 神社、遊園地などの清掃に家族ぐるみで参加する。
- 市内の文化遺産めぐりなどで郷土のことを勉強する。

- 家庭生活の中で役割をもたせ協同作業を通じて家族の融和を図る。



- 家族だんらんの時間をつくり、1日のできごとなどを話しあう。
- 計画的な生活態度を身につけさせ自性をやしなう。

7月19日

愛のよびかけと
青少年補導

補導委員、婦人会の皆さんの協力で愛のよびかけと青少年補導を7月19日に行います。愛のよびかけは午後2時から3時30分、青少年補導は午後7時から10時までです。

助役に影山辰男総務部長

収入役は芦沢嘉彦氏が再任



影山辰男助役
(岩本・52才)

影山辰男氏は、昭和24年4月岩松村議会議員に当選29年4月には富士町と田子浦村、岩松村が合併し富士市となり特例で富士市議会議員、更に引続き33年12月まで議員を勤めました。また、33年12月15日旧富士市役所に議会事務局長として奉職、33年から41年の2市1町合併後45年まで市長公室長45年から総務部長として現在にいたり、7月1日付けをもって助役に就任しました。

芦沢嘉彦氏は、46年収入役に就任、このほど任期満了になりましたが、再任されました。



芦沢嘉彦収入役
(久沢・63才)

富士地区に県立普通科高校を誘致

富士地区に県立普通科高校を誘致するため富士市と富士宮市、芝川町の2市1町が協力していくことになりました。これは2市1町の首長、議会議長、教育委員長がこのほど富士市役所に集まり、県立普通科高校

建設促進富士地区期成同盟会設立準備会を開いて合意したものです。そこで、今後幅広い誘致運動を進めていくため、各市の代表者が7月17日に集まり、期成同盟会の設立総会を開くことになりました。

富士地区（富士市・富士宮市・芝川町）は、ここ数年来県下でも有数の人口増加を示し、毎年各市町とも教育施設の拡充が施策の中心課題となっています。

とりわけ、高校進学率は本年4月92%に達し、国や県の平均を大きく上回りました。しかし、富士地区の高等学校の設置状況は、富士市内に県立富士高校、吉原高校、吉原工業

高校、市立吉原商業高校、私立富士見高校、富士宮市に県立富士宮東高校、富士宮農業高校、富士宮北高校と今年4月開校した私立星陵高校の9校だけです。49年3月の入学状況を見ても定員3288人に対し、進学志望者は約4200人で、地区内収容は不可能な状態です。

これに加えて、選択課程との関連などを考えると、毎年全入学者の4

人に1人は、沼津、三島、清水、静岡など地区外入学を余儀なくされています。とくにこの傾向は、普通科への入学志望者に多く見られます。

このように、他地区校への依存が多く、高校の絶対数が不足していることから、高校入学に関する住民の要求はとくに切実なものとなりました。今後の人口増勢や高校・大

地区別中学校卒業生の高校入学状況（昭和49年3月卒業生）

区分 市町村名	卒業生	入学者	地区別入学者内訳				卒業生に対する入学割合			入学者に対する割合	
			富士市内の高校	富士宮市内の高校	富士地区計	他地区の高校	富士地区	他地区	合計	富士地区	他地区
富士市	2,890人	2,608人	1,598人	246人	1,844人	764人	63.8%	26.5%	90.3%	70.7%	29.3%
富士宮市	1,495	1,355	484	660	1,144	211	76.5	14.1	90.6	84.4	15.6
芝川町	162	151	53	77	130	21	80.2	13.0	93.2	86.1	13.9
計	4,547	4,114	2,135	983	3,118	996	68.5	25.0	90.5	75.8	24.2

進学率の上昇などを考えると、普通科高校の新設が急務といわざるを得ません。

こうした実情のもとで、富士市においては昭和46年から3回2市1町PTA連絡協議会で昨年7月、県知事をはじめ関係機関に建設の要請を行ってきました。

そこで、今後、2市1町が一体となって富士地区への県立普通科高校建設を促進し、地域の教育水準の向上をはかるため「県立普通科高校建設促進富士地区期成同盟会」を設置し強力な運動を展開していくことになりました。



【県立高校誘致で2市1町の代表者が話し合い】

2市1町で建設促進期成同盟会を設立!

期成同盟会は、7月17日設立総会を開いて結成することになりましたが、次のような人達によって組織づくりを行います。

2市1町の首長、議会議員代表、助役、教育委員、教育長、校長会代表

PTA代表、教職員団体代表、このほか、県議会議員に顧問をお願いします。

それでは、県立高校誘致の経過を簡単に説明いたしますが、これまで2市1町が共同で行ったものは、昨年

7月PTA連絡協議会が県に行った陳情があります。

富士市としては—

- 第2次富士市総合計画で、既設校の定員増などと合わせ「高校の新設」をかかげました。
- 46年～48年の3回にわたって知事視察の要望事項に県立高校の新設を訴えました。
- 市議会が7月7日、県立普通科高等学校設置に関する意見書を県知事県教育長に提出することになりました。

富士宮市は—

- すでに県立高校が3校あるため、新設が望めないとあって、既設校の人員増をかかげていました。

芝川町は—

- 進学者のほとんどを富士・富士宮両市の高校に依存している現状を考えると、富士地区に県立高校の新設は歓迎するとしています。

※なお、富士地区広域市町村圏計画のなかでも、県に対する要望事項として県立高校の誘致をとりあげています。

富士地区中学校卒業生の高校別入学状況 (昭和49年3月卒業生)

学 校 名	定 員	入学者数	入 学 者 の 内 訳			
			富士市	富士宮市	芝川町	その他
富 士 市						
県立富士高校	405人	415人	235人	131人	11人	38人
〃 吉原高校	360	384	367	2	0	15
〃 吉原工業高校	320	329	254	46	3	26
市立吉原商業高校	360	394	317	11	1	65
私立富士見高校	838	874	425	294	38	117
富 士 宮 市						
県立富士宮東高校	400	416	58	302	27	29
〃 富士宮農業高校	200	219	49	138	30	2
〃 富士宮北高校	405	404	139	220	20	25
富 士 地 区 計	3,288	3,435	1,844	1,144	130	317
地 区 外						
三島・沼津方面			606	175	16	797
清水・静岡方面			138	20	5	163
その他の地区			20	16	0	36
地 区 外 計			764	211	21	996
合 計			2,608	1,355	151	

7月27日(曜日) 防災訓練を実施

「災害は忘れたころにやってくる」こんなことわざがありますが、万一に備え普段から対策を立て、心がまえをしておけば、とっさの場合落ち着いた行動ができますね。そこで、市民総ぐるみの防災対策を確立するため、富士市防災訓練を7月27日、瓜島地先の小潤井川左岸と広見地区の2カ所で行います。

訓練は、遠州灘沖でマグニチュード8級の地震が発生、富士市で震度6の烈震、家屋の倒壊や火災発生の危険と、各河川も発震に伴ない嚴重な警戒と防災対策が必要となったことを想定して、防災関係機関や地域住民が協力して実施します。



消防訓練

■場所 広見地区

■時間 午前9時30分から

訓練は地元の人達が参加する避難訓練や消火実習、消防団の消火演習、レインジャーによる救助訓練などを行います。

＝ご協力ください＝

当日は訓練場所周辺で、交通規制を行いますのでご協力ください。なお、広見地区は訓練中全面通行止(下図)になります。

参加協力機関

- 富士市消防団 富士市各水防団
- 広見地区連合町内会
- 富士市消防署
- 富士市建設業組合
- 富士警察署
- 富士市交通安全指導委会
- 静岡県消防機器同業会東部支部
- ” プロパンガス協会東部支部
- 富士地区会



水防訓練

■場所 瓜島地先 小潤井川左岸

■時間 午前8時から

訓練は各水防団が川倉や土俵作り積土俵、蛇かご組立、蛇かご石詰などを行います。



広見町交通規制図(全面通行止)



中国から環境調査団

中国環境調査団の一行が、6月23日富士市を訪れました。一行は曲格平(きょくかくへい) 団長ら8人で、大昭和製紙鈴川工場と田子の浦港を視察しました。今回の視察は、中国が工業の発展に努力し、同時に環境保護にも力を入れているので、日本の公害対策と環境問題を勉強に来たものです。

なお、見学のあと曲団長は、以前から田子の浦港のことは知っていた。最近公害防止対策を行ったと聞いたので見学に来た。中国でもいたる所で港湾の建設を行っているので参考にしたい公害問題はこれほど大きな事にはなっていないと感想を述べていました。



市民会館で南画講習会

水墨で山水などを描く南画。中国から伝わり江戸時代の中期ごろから盛んになって、現在も多くの人に親しまれています。そこで、吉原市民会館は6月22日、南画の講習会を午前と午後の2回にわたって開きました。

講習は松下滄州先生の指導で、筆の使い方、色の濃淡、四君子(らん・竹・梅・菊)の描き方など基本を勉強しました。

ラジオ体操の指導者を養成

県東部ラジオ体操連盟は、ラジオ体操の指導者を養成するため、このほど伝法小学校でB級公認指導者講習会を開きました。講習には男女50人が参加し、体操理論と実技の指導を受けました。

ラジオ体操はだれでも簡単にできますから、体力向上、1日の生活を充実させるためにも、みなさんもやってみてはいかがでしょうか。





岩本・実相寺の建立

市内西のはずれに、実相寺があるのを知っていますか。岩本山公園に行く途中のお寺です。

今から830年くらい前（平安時代）鳥羽法皇の命令をうけて都の東にお寺を建てようと、全国をまわっていた智印上人（ちいんしょうにん）というお坊さんが、この地方に立ち寄りました。

智印上人は、岩本山があり、富士川も流れ、また都へ上る道も近いこの場所が大変気に入り、ここなら仏教を広めるのに都合のいい土地だと思いました。村人のすすめもあって智印上人はここにお寺を建てる決心をしました。

それを聞いた村人はもちろん、遠くからも多ぜいの人が手助けに集まりました。機械はなにもないときですから、木を切ったり、岩をくんだり大変な仕事でしたが、2年ほどでお寺が建ちました。

智印上人は実相寺と名前をつけて都の鳥羽法皇に報告しました。実相寺は、鳥羽法皇や源頼朝の厚い信仰をうけて「西に比叡山、東に実相寺」といわれるほど、大きな立派なお寺になっていきました。

その頃は、実相寺の建物と49院500の僧坊が建ちならんでいつも

数百人の学僧が修行にはげんでいました。そして実相寺を中心に仏教が人々の間に広まっていきました。立正安国論を書いた日蓮が実相寺に来たのは、智印上人から100年くらいあとのことです。



【岩本の実相寺】



優秀作品394点を展示

小中学校図工美術作品展を6月28日から3日間、富士文化センターで行いました。

各学校から選ばれた優秀作品394点が展示されましたが、今回は風景や生物画が多くありました。日曜日には朝から家族づれの見学者でにぎわい、中には自分の作品の前で記念写真を撮っている子もあり、楽しい作品展でした。

富士中で市民陸上大会

雨のため1週間延期された第9回富士市民陸上競技大会が、6月29日富士中学校で開かれました。

小中学生、一般から700人が参加して、100㍍、800㍍、300㍍などトラック競技や、

走り巾とび、走り高とび、砲丸投のフィールド競技で記録を競いました。参加者のほとんどは中学生で記録も伸びざかり、自分の記録を少しでも短縮しようとするみんな一生けんめい頑張っていました。

